

(資料)

## 2006年度の活動日誌 Report on Activities in 2006

荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会  
Nuclear Reaction Data File Steering Committee

日本荷電粒子核反応データグループ(JCPRG)における今年度(2006年度)のデータ収集・データ利用サービス活動の基本的な体制は、昨年までと同様である。以下のように7回の管理運営委員会を開催し、国産荷電粒子核反応データの収集、入力、管理を行ってきた。

今年度の活動の主な特徴として以下のことが挙げられる。

- 1 NRDF/Aの科研費採択を受け、元素生成に関係するデータの整備に関する議論を行った。
- 2 採録に関わる大学院生への核データに関するセミナー、学部の3年生への採録補助の実施などを通して、学生に核データ活動に対する理解を深めてもらう活動を行った。
- 3 学位論文に掲載されている数値データの収集を行い、その格納作業を行った。
- 4 不安定核や天体核の研究会でJCPRGの核データ活動に関する講演を行った。
- 5 国産光核反応データの試験的収集を開始した。

今年度も多くの著者の方々から数値データの提供を受け、また一部の方々には採録データファイルの著者校正を行っていただき、引き続き質の高いデータ採録の体制を取ることができた。また、昨年度に引き続きJavaベースの数値読み取りシステム(GSYS)の改良を進めた。

2006年 9月25~28日 Technical Meeting on the "Network of Nuclear Reaction Data Centres" (2006 NRDC meeting)  
(ウィーン) 加藤・大塚 出席

5月1日 第1回荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会

9月12日 第2回荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会

10月17日 第3回荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会

11月14日 第4回荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会

12月26日 第5回荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会

2007年 2月5日 第6回荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会

3月19日 第7回荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会